

不易流行

～和賀組社長からのメッセージ～

VOL.67 (2021.10.27)

令和3年度スローガン
みんなで目指す顧客感動経営
生産性の向上で働き方改革の実現
～和賀組さんで良かったといわれよう～

株式会社和賀組 代表取締役 和賀幸雄

前内閣総理大臣菅義偉先生を囲む会



10月25日月曜日、「前内閣総理大臣菅義偉先生を囲む会」が、湯沢グランドホテルで開催されました。

衆議院選挙の応援で秋田入りされたのですが、わざわざ湯沢市に立ち寄りお話をして頂きました。今回は小学・中学・高校の同級生、および「菅義偉秋田ふるさと講演会」のメンバーという限られた人たちだけでしたが、この一年余りの総理大臣としての経験をお話し頂きました。

バイデン政権発足後初めての外国首脳として大統領との日米首脳会談を行った際、お互いいわゆる二世議員ではなく叩き上げで地方出身者であるという共通点に振れ、初対面から5分で打ち解けたと話されました。もっとも時間を費やされたのがやはりコロナ対策で、「私が総理を退任してからコロナが終息してきました」と話されましたが、「結局はワクチンだった」とし、周辺は無理だと言ったが一日100万回を達成しろと大号令をかけ、結果的にMAX150万回を達成したとのことでした。さらに原発処理水の海洋放流決定、2050年カーボンニュートラル宣言などこれまで先送りしていた政治課題を一気に片づけたことも強調されておりました。また少子化対策として取り組んだ不妊治療の保険適用拡大については、来年4月から不妊治療が公的医療保険の適用になることになったそうです。

また総理大臣就任の時はもちろん、今年9月に退任が決まった際にも秋田湯沢のふるさとの応援には感激したし、内閣支持率が低下した際にも秋田県の支持率は70%を超えていたことに触れ、「本当に感謝している」と話されました。また秋田ふるさと後援会からは花束と、奥様に秋田銀細工のブローチが記念品として贈られ大変喜んでおられました。

当日は警備も厳しく多くのSPに警護され、金属探知機が設置されて手荷物検査も入念に行われました。総理経験者として今後も活躍されることは間違いありません。是非健康に留意されて日本の為に政治活動を続けて頂きたいと思います。

湯沢市教育委員会へ寄贈

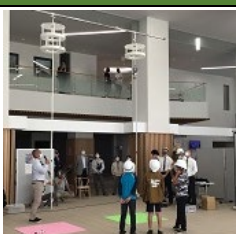


9/30に湯沢市教育委員会へ「宇宙エレベータープログラミング学習キット」を寄贈。北都銀行の「SDGs

寄付型私募債」を活用しております。

●私募債活用し学習キット寄贈 湯沢市の総合工事業・和賀組（和賀幸雄社長）は、宇宙エレベーターの学習キット3セットを市教育委員会に贈った。要請に応じ各校に貸し出す。市役所で先月30日に行われた贈呈式で、同社の和賀一晟専務が「小中学校のプログラミング学習の一助として使ってほしい」と、和賀隆彦教育長は「プログラミングに関する教育の充実を図りたい」と話した。寄贈のための費用には、手数料の一部を「持続可能な開発目標（SDGs）」に取り組む活動に寄付する北都銀行の「SDGs寄付型私募債」を活用した。

宇宙エレベーターロボット



10/3 湯沢市役所ホールにおいて、第8回宇宙エレベーターロボット競技会東北大会が行われました。湯沢市での東北大会開催は今年で5回目になります。子供達にはプログラミングを学んで、将来はエンジニアを目指して頑張ってもらいたいと思っています。

R+house 全国大会



10/19に東京品川で開催されましたが、当社はリモートによる参加となりました。ハイクス&カンパニーの経営陣が一押し、新たな施策も多く発表されました。リーディングカンパニー賞は、岡山県の地場ゼネコン佐藤建設株式会社が獲得、当社と似た業態の会社ですので見習って参りたいと思います。